

平成30年度

年 報

2019

愛知県埋蔵文化財調査センター

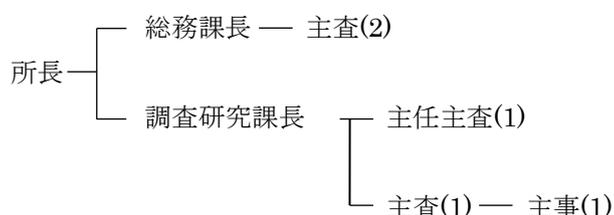
目 次

1	組織と事業概要	1
	（1）組織と職員構成	
	（2）主な事業	
2	発掘調査の調整と指導	2
3	試掘調査・確認調査・工事立会・市町村指導	3
	（1）試掘調査	
	（2）確認調査	
	（3）工事立会	
	（4）市町村指導	
4	整理作業の状況	6
	（1）整理・刊行までの工程	
	（2）整理作業	
5	資料の保存管理	8
	（1）出土品の保存管理	
	（2）出土品の市町村への譲与	
	（3）図書資料の管理	
6	普及・啓発活動と研修	9
	（1）資料の貸出等	
	（2）学校授業への協力	
	（3）見学・研修の受入れ	
	（4）埋蔵文化財調査研究会	
	（5）その他の活動	
7	施設の概要	14

1 組織と事業概要

(1) 組織と職員構成

今年度の職員数は昨年度より主任主査が1名減り8名である。



[平成30年度職員]

所 長		伊奈 和彦	調査研究課	課 長	佐藤 公保 *
総 務 課	課 長	田中 靖彦		主 任 主 査	成瀬 友弘
	主 査	渡邊 高夫		主 査	岡田 浩季
	主 査	岩田 一仁		主 事	尾崎 綾亮
				主 事	長谷 哲晴 *

*平成30年8月31日付で調査研究課長退職のため
平成31年1月17日付で臨時的任用職員を任用

(2) 主な事業

- ① 埋蔵文化財の調査および調査に向けた調整
 - ア 国・県関係事業の発掘調査実施に向けた調整
 - イ 試掘調査・確認調査・工事立会の実施、発掘調査報告書の作成
- ② 埋蔵文化財に関する資料の収集、整理及び保存
 - ア 発掘調査による出土品・記録類の保管管理
 - イ 図書資料の収集、保管管理
- ③ 埋蔵文化財の調査についての指導・監理及び研修会の実施
 - ア 市町村が行う調査への指導・助言
 - イ 公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団愛知県埋蔵文化財センター（以下「埋文センター」と記載する。）が行う発掘調査の監理
 - ウ 県・市町村担当者研修会の実施
- ④ 埋蔵文化財についての普及・啓発事業
 - ア 施設の公開、活用
 - イ 出土遺物の貸出、学校などでの出前授業

2 発掘調査の調整と指導

国・県関係の開発事業に係る発掘調査については、県教育委員会生涯学習課文化財保護室が開発部局からの要望を取りまとめ、愛知県埋蔵文化財調査センター（以下「調査センター」と記載する。）が実施に向けた事業者との調整や調査実施中の必要な調整を行っている。平成30年度に行われた国・県関係の調査、及び整理・報告は次の通りである。

〔調査センター関係 発掘調査〕

30年度は実施せず

〔調査センター関係 整理・報告〕

事業主体		事業名	遺跡名	所在地	内容
愛知県企業庁	研究施設用地 開発課	豊田・岡崎地区研究開発 施設用地造成事業	南川遺跡始め 34 遺跡	豊田市 岡崎市	整理

〔埋文センター関係 発掘調査〕

事業主体	事業名	遺跡名	所在地	内容	調査 面積 (㎡)
国土交通省中部地 方整備局	設楽ダム建設事業関連埋蔵 文化財発掘調査	滝瀬遺跡	設楽町	本発掘調査B	6,900
		石原遺跡	設楽町	本発掘調査B	7,050
		ハラビ平遺跡	設楽町	本発掘調査A	10
		中村遺跡	設楽町	本発掘調査A	20
	矢作川河川改修（河道掘削）	牛寺遺跡	豊田市	本発掘調査B	800
愛知県建設部	県道名古屋岐阜線街路改良 工事	北丹波・東流遺跡	稲沢市	本発掘調査B	630
	総合治水対策特定河川事業	清洲城下町遺跡	清洲市	本発掘調査B	1,280
	中小河川改良工事	下懸遺跡	安城市	本発掘調査B	900
	日光川上流流域下水道	一色青海遺跡	稲沢市	本発掘調査B	1300

3 試掘調査・確認調査・工事立会・市町村指導

平成 29 年度から愛知県教育委員会生涯学習課文化財保護室より試掘調査・確認調査・工事立会・市町村指導が調査センターに移管された。以下平成 30 年度に行われた試掘調査・確認調査・工事立会・市町村指導は次のとおりである。

(1) 試掘調査

25 件(国庫補助分 21 件、事業者負担分 4 件)

[国庫補助分]

	市町村	住所	遺跡名	県文書番号	調査期間	所見	調査担当
1	岩倉市	大地町	大地遺跡 近接	29 教生第 259 号	H30.12.5,6	弥生～中世の遺 構・遺物あり	成瀬、 岡田
2	豊川市	麻生田町 ～大木町	—	29 教生第 4016 号	H30.7.2,3,9	遺構・遺物は確認 できなかった	成瀬
3	豊明市	沓掛町	下高根中 世 1～4 号窯遺跡 近接、柿 ノ木遺跡 近接	29 教生第 3925 号	H30.11.20, 21	遺構なし 中世の遺物出土	成瀬
4	武豊町	下山田	—	30 教生第 249 号	H30.7.30～ 8.1	遺構・遺物は確認 できなかった	尾崎
5	豊田市	東新町～ 逢妻町	宮口元屋 敷遺跡、	30 教生第 590 号	H30.11.1,2, 12,13,14	遺構・遺物は確認 できなかった	成瀬
6	豊田市	逢妻町～ 上原町	井山遺跡 近接、上 原遺跡、 花本遺 跡、船塚 遺跡				
7	豊川市	諏訪	—	30 教生第 820 号	H30.7.30	遺構・遺物は確認 できなかった	成瀬
8	春日井市	南下原	鷹来第 1 号窯近接	30 教生第 897 号	H30.9.5	遺構・遺物は確認 できなかった	成瀬
9	西尾市	駱馬地区	—	30 教生第 1005 号	H30.8.3,7,10 ,21,23,24,28, 29	遺構なし 古墳時代の遺物少 量出土	成瀬
10	安城市	高棚町	—	30 教生第 1483 号	H30.10.4	遺構・遺物は確認 できなかった	成瀬
11	豊田市	花本町～ 越戸町	東小笹遺 跡近接	30 教生第 1484 号	H30.11.29	遺構・遺物は確認 できなかった	成瀬、 岡田
12	豊田市	四郷町	—	30 教生第 1485 号	H30.12.3	遺構・遺物は確認 できなかった	岡田、 成瀬
13	豊田市	迫町	—	30 教生第 1486 号	H30.10.15	遺構・遺物は確認 できなかった	成瀬

14	豊橋市	雲谷町	—	30 教生第 1993 号	H30.10.23	遺構・遺物は確認できなかった	成瀬
15	豊田市	小田木町	—	30 教生第 2279 号	H30.10.26	遺構・遺物は確認できなかった	成瀬
16	長久手市	郷前	—	30 教生第 2376 号	H30.11.6	遺構なし 須恵器少量出土	成瀬
17	大口町	大口町	堀尾氏邸跡近接	30 教生第 2464 号	H31.1.28～30	中世～近世の遺構・遺物あり	尾崎
18	春日井市	上田楽町	—	30 教生第 2467 号	H31.2.5	遺構・遺物は確認できなかった	岡田
19	設楽町	神田	—	30 教生第 2469 号	H31.2.19～22	遺構・遺物は確認できなかった	成瀬
20	西尾市	駱馬	—	30 教生第 2647 号	H31.1.15,16	遺構・遺物は確認できなかった	尾崎
21	岡崎市	福岡町	—	30 教生第 3160 号	H31.2.5	遺構・遺物は確認できなかった	成瀬

事業者負担分 4 件

	市町村	住所	遺跡名	県文書番号	調査期間	結果通知	調査担当
1	岩倉市	大地町	大地遺跡近接	29 教生第 259 号	H30.12.7	弥生～古墳の遺構・遺物あり	成瀬、岡田
2	東郷町	春木	—	30 教生第 589 号	H30.9.28	遺構・遺物は確認できなかった	成瀬
3	江南市	南山町西	—	30 教生第 2648 号	H31.2,12.13	弥生～中世の遺構・遺物あり	成瀬
4	豊田市	花沢町	—	30 教生第 3159 号	H31.1.16	遺構・遺物は確認できなかった	成瀬

(2) 確認調査

7 件(国庫補助分 7 件)

国庫補助分

	市町村	住所	遺跡名	県文書番号	調査期間	結果通知	調査担当
1	刈谷市	泉田町	五月折戸貝塚	29 教生第 3091 号	H30.9.10	近世以降の遺構・遺物あり	成瀬
2	豊川市	大木町	花の木 1 号墳	29 教生第 4016 号	H30.7.10	弥生～古墳の遺構・遺物あり	成瀬
3	長久手市	岩作高根前地内	—	29 教生第 4076 号	H30.10.2	遺構あり、遺物なし	成瀬
4	稲沢市	西島本町	一色城跡	30 教生第 76 号	H30.5.28～6.1	古墳～中世の遺構・遺物あり	成瀬、尾崎
5	岩倉市	北島権現山	権現山遺跡、伝法寺野田遺跡	30 教生第 821 号	H30.7.31	遺構・遺物なし	成瀬
6	設楽町	津具	寺屋敷 1・2 号遺跡	30 教生第 2000 号	H30.12.12	遺構・遺物なし	成瀬

7	豊川市	大木町	宝陵高校 遺跡	30 教生第 2465 号	H30.12.17,18	遺構・遺物なし	成瀬
---	-----	-----	------------	---------------	--------------	---------	----

(3) 工事立会 5 件

	市町村	遺跡名	県文書番号	調査期間	担当
1	名古屋市	牛牧遺跡	29 教生第 3837 号	H30.6.4,22	成瀬
2	豊橋市	普門寺旧境内	30 教生第 877 号	H30.7.13,19,26	成瀬
3	豊田市	東本郷遺跡	30 教生第 1768 号	H30.11.5,12.28, H31.1.16	尾崎、成瀬
4	豊田市	西八幡遺跡	30 教生第 2328 号	H30.11.1	尾崎、岡田
5	愛西市	角野古墳	29 教生第 112 号	H31.1.30	成瀬

(4) 市町村指導 1 件

	市町村	遺跡名	県文書番号	調査期間	担当
1	犬山市	丸の内遺跡	30 教生第 356 号	H30.7.17	成瀬

4 整理作業の状況

(1)整理・刊行までの工程

豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業に伴う発掘調査のうち、平成 23 年度から平成 29 年度にかけて得られた調査成果について整理作業を実施した。今年度は 5 か年計画の 4 年目に当たり、遺物実測・トレース図の作成（土器・木器・石器）、遺構図の編集（遺跡全体図・個別遺構図・基本層序柱状図）、遺物の写真撮影、自然科学分析（樹種同定、放射性炭素年代測定、珪藻分析）、遺物一覧表の作成、遺物の注記作業を実施した。報告書の刊行は平成 31 年度である。

		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
1 次整理	遺物注記	■■■■■			■■■■■	■
	接合	■■■■■			■	
	選別	■■■■■			■	
	復元	■■■■■			■	
	実測	■■■■■	■■■■■		■■■■■	■■■■■
2 次整理	遺構図整理・編集	■■■■■			■■■■■	
	遺構トレース		■■■■■	■■■■■		
	遺物トレース		■■■■■		■■■■■	
	写真撮影				■	■
分析	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■		
報告書	原稿執筆	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	
	図表				■■■■■	
	編集・校正				■■■■■	
	刊行					■■■■■
保存	保存処理			■■■■■	■■■■■	
収納	収納				■■■■■	

(2) 整理作業

ア 業務委託

今年度は遺物実測・トレース図の作成、遺構図の編集、自然科学分析、遺物の写真撮影について各業務を外部に委託して実施した。

遺物実測・トレース図作成は、土器 103 点、木器 40 点、石器 15 点を対象として行った。遺構図は、遺跡全体図編集を 4 点、個別遺構図編集を 170 点、基本層序柱状図編集を 32 点実施した。自然科学分析は、樹種同定 35 点、放射性炭素年代測定 12 点、珪藻分析 11 点について実施した。遺物の写真撮影は個別写真・集合写真合わせて 118 点を実施した。



遺物実測図の作成



自然科学分析（サンプルの採取）

イ 内部業務

外部委託業務と並行して、遺物の注記作業、遺物一覧表の作成、報告書全体の編集作業を実施した。



遺物の注記作業



報告書編集作業

5 資料の保存管理

(1) 出土品の保存管理

調査センターでは、埋文センター及び調査センターが実施した発掘調査の出土品を保管管理している。調査センターの収蔵容量の関係で、利用頻度の低い出土品は、旧知多高等学校の建物を利用して分散収蔵している。

また、国指定重要文化財「愛知県朝日遺跡出土品」2,028点も収蔵している。

[出土品の収蔵状況]

保管場所		収蔵遺物（箱）			備考
		土器・石器類	その他	計	
調査センター	収蔵庫B	886	0	886	国指定重要文化財を含む。
	収蔵庫D	10,224	0	10,224	
	特別収蔵庫	0	2,591	2,591	国指定重要文化財を含む。
	収蔵庫E	0	2	2	大型木製品（点数）
	小計	11,110	2,593	13,703	
外部施設	旧知多高校	33,150	2,405	35,555	貝殻山資料館からの移動分は除く
合計		44,260	4,998	49,258	整理作業中の出土品を除く。

・特別収蔵庫は、環境変化の影響を受けやすい木器類・金属器類・骨角器等を恒温・恒湿(20℃・60%)で保管

(2) 出土品の市町村への譲与

出土品を地元で活用したいと希望する市町村に対しては、出土品の譲与を行っている。平成30年度は市町村への譲与はなかった。

平成30年度末現在の譲与実績（累計）は、8市1町に対し、79遺跡9,338箱である。

[譲与実績]

	市町村数	遺跡数	箱数
累計	8市1町	79	9,338

(3) 図書資料の管理

調査センターが管理する図書資料は、研究者だけでなく一般の閲覧希望にも対応している。図書収蔵状況は、下記のとおりである。

[図書収蔵状況（平成31年3月末現在）]

蔵書数		100,545冊
(内訳)	調査報告書	67,292冊
	市町村史	1,127冊
	雑誌類	32,126冊

6 普及・啓発活動と研修

(1)資料の貸出等

出土品は調査センターが管理し、埋蔵文化財センターが実施した発掘調査の図面・写真などの記録類は埋文センターが管理している。平成30年度は博物館への貸出や研究者の資料調査が104件あり15,854点の資料が貸し出された。

[主な出土品の貸出]

申請者(施設)	使用目的	貸出資料	点数	貸出期間
愛知県陶磁美術館	常設展示「もっと伝えたい、愛知のやきもの」	朝日遺跡他出土遺物	45	継続
豊明市歴史民俗資料室	常設展示	大脇城遺跡出土遺物	3	継続
豊川市桜ヶ丘ミュージアム	常設展示	麻生田大橋遺跡他出土遺物	1	継続
瀬戸蔵ミュージアム	「瀬戸焼の歩み」	巡間窯跡他出土遺物	6	継続
中京大学	歴史文化科学古文書室常設	清洲城下町遺跡出土遺物	1	H30.12.5返却
名古屋市博物館	「海旅・尾張・知多の海とひとびと」	松崎遺跡出土遺物	81	H30.6.20~10.9
愛知県陶磁美術館	「知られざる古代の名陶 猿投窯」の展示	志賀公園遺跡出土遺物	15	H30.6.13~10.9
豊橋市美術博物館	みかわの城ー吉田城と天下人ー	清洲城下町遺跡出土遺物	7	H30.6.22~9.13
埋蔵文化財センター	戦国時代清洲城下町遺跡における金属加工に関わる素材の原産地の解明・鉛同位体比分析	清洲城下町遺跡出土遺物	1	H30.6.25~H31.1.31
土岐市文化振興事業団	「瀬戸物として売られた美濃焼-江戸時代の焼物生産と販売」	勝川遺跡、名古屋城三の丸遺跡出土遺物	31	H30.7.5~12.11
愛知東邦大学教育学部 白井克尚	大学の講義で使用	土器・ど・キット	96	H30.7.9~7.30
愛知県立芸術大学 小澤一弘	大学の講義で使用	清洲城下町遺跡出土遺物	16	H30.7.18~7.20
瀬戸市文化振興財団	「瀬戸窯の復興-黎明期の江戸時代窯業」	名古屋城三の丸遺跡、瓶子窯跡出土遺物	77	H30.7.19~10.31
和歌山県立紀伊風土記の丘博物館	「黒潮の海に糧をもとめて古墳時代の海の民とその社会」	松崎遺跡出土遺物	37	H30.8.24~12.20
愛知県陶磁美術館	「瀬戸-かく焼き繋ぎ 江戸時代の本業と新製」	瓶子窯跡出土遺物	36	H30.9.10~12.27
清須市教育委員会	「板にこめた想い. こけら経と清洲城下町遺跡」	清洲城下町遺跡、朝日西遺跡出土遺物	31	H30.9.11~12.25
安土城考古博物館	「きみにそっくりな古代人がいたよ-原始・古代の人物表現」	麻生田大橋遺跡、島田陣屋遺跡、東光寺遺跡、勝川遺跡出土遺物	11	H30.10.15~12.19
愛知県立天白高等学校	体験入学、授業で使用	牛牧遺跡、高針原1号窯出土遺物	10	H30.10.26~11.2
蒲郡市博物館	「アカヒコムラ-みかんの下の弥生時代」	朝日遺跡、諏訪遺跡、東光寺遺跡出土遺物	19	H30.10.30~12.18

鈴鹿市考古博物館	「中世陶器の魅力-稚山の中世陶器 part3」	桑下東遺跡、上品野金地遺跡、桜鐘古窯、夏敷古窯出土遺物	61	H30.10.8 ~12.6
愛知東邦大学教育学部 白井克尚	大学の講義で使用	土器・ど・キット	96	H30.11.27 ~12.11
愛知県立瑞陵高等学校	授業で使用	土器・ど・キット	119	H30.12.3 ~12.10

〔主な出土資料の撮影・掲載許可〕

申請者(施設)	使用目的	許可資料	点数	許可日
愛知県陶磁美術館	展覧会図録・ポスター使用	志賀公園遺跡出土遺物	3	H30.4.1
戎光祥出版株式会社	学術雑誌掲載	清洲城下町遺跡出土遺物	3	H30.5.29
和歌山県立紀伊風土記の丘博物館	展覧会図録・ポスター使用	松崎遺跡出土遺物	44	H30.5.31
愛知県法務文書課県史編さん室	『愛知県史通史編5近世2』掲載	清洲城下町遺跡出土遺物	60	H30.5.31
NHK大阪放送局(歴史秘話ヒストリア)	番組取材	朝日遺跡出土コイ咽頭歯など	50	H30.11.20
株式会社同成社	『東アジアの銅鏡と弥生社会』掲載	朝日遺跡出土遺物	1	H30.3.18
名古屋市博物館	「発掘された日本列島展」図録、ポスター使用	清洲城下町遺跡出土遺物、名古屋市三の丸遺跡出土遺物、朝日西遺跡出土遺物	61	H31.3.19

(2) 学校授業への協力

県内の学校からの依頼を受けて、郷土学習及び歴史教育の一環として調査センター職員が講師として学校に出向き、授業への協力を行った。平成30年度は小学校3校で4回、中学校2校で2回、高等学校4校で5回、大学1校で1回の出前授業・体験学習を実施した。

〔出前授業等の実施内容〕

学校名	対象学年	内容	実施日
愛知県立岩倉総合高等学校	2年生	弥生時代の遺物に触れる	H30.5.16
豊田市立浄水北小学校	6年生	弥生時代・古墳時代の遺物に触れる	H30.5.20
愛知黎明高等学校第1回オープン講座	高校生一般	朝日遺跡出土の遺物に触れる 火起こし体験	H30.6.10
豊田市立浄水北小学校	6年生	戦国時代の遺物に触れる	H30.6.28
津島市立南小学校	6年生	弥生時代の遺物に触れる	H30.7.5
南知多町立篠島中学校	全学年	各時代の遺物に触れる 拓本体験	H30.7.11
第30回愛知サマーセミナー 於 椋山女学園中・高	高校生一般	朝日遺跡出土の遺物に触れる 拓本体験	H30.7.15
豊田市立花山小学校	6年生	下山地区出土の遺物に触れる	H30.9.7
弥富私立十四山中学校	全学年	文化講座(煮炊きに使った遺物に触れる火起こし体験)	H30.9.19

愛知黎明高等学校第2回オープン講座	高校生一般	煮炊きに使った遺物に触れる 火起こし体験	H30.11.18
中京大学	大学生	考古学概論 発掘調査の実際と朝日遺跡について知る	H30.12.5
愛知県立瑞陵高等学校	2年生	各時代の遺物に触れる	H30.12.10

(3) 見学・研修の受入れ

調査センターでは、団体見学や職場体験学習などの受入れを行っている。平成30年度は、15団体を受け入れた。

[団体見学・職場体験・研修等の利用者数] *は調査センター外での受け入れ

団体名	内容	参加人数	実施日
古代の尾張をめぐる	施設見学、遺物実見	11	H30.5.8
ふれあいサロン	施設見学	18	H30.5.16
第31回埋蔵文化財調査研究会	施設見学	54	H30.7.67
十四山中学校職場体験	職業体験	2	H30.6.4 ～6.6
弥富中学校職場体験	職業体験	3	H30.6.12 ～6.14
弥富北中学校職場体験	職業体験	4	H30.6.19 ～6.21
岡崎高校	施設見学、遺物実見		中止
高校生のための考古学サマーセミナー	施設見学、遺物実見、拓本体験	19	H30.8.9
岩倉郷土に学ぶ歩く会	施設見学、遺物実見	24	H30.9.19
かにえ防災減災の会	施設見学	45	H30.9.22
松蔭高校PTA	施設見学、拓本体験	9	H30.9.27
豊明市文化財保護委員会	施設見学	15	H30.10.5
高蔵寺高校校外学習	施設見学、遺物実見	42	H30.10.25
*西三河高等学校社会科研修会 (於 刈谷市産業振興センター)	講義、遺物実見、拓本体験	30	H30.11.30
*愛知社会科研究会あま支部研修会 (於 佐織市公民館)	講義、遺物実見	27	H31.1.26
高校教員研修会	施設見学、遺物実見、拓本体験	10	H31.2.2

(4) 埋蔵文化財調査研究会

県・市町村・関係団体の埋蔵文化財担当職員を対象に開催した。

- ・開催日 平成30年7月6日(金)
- ・参加者 54名
- ・内容 主に平成29年度に実施された発掘調査の事例発表

[発表された遺跡と調査担当組織]

遺跡名等	所在地	調査担当組織
坂津寺貝塚の発掘調査成果	豊橋市	豊橋市文化財センター
船山1号墳の発掘調査成果	豊川市	豊川市生涯学習課
天白遺跡の発掘調査成果	東浦町	東浦町生涯学習課
マサノ沢遺跡の発掘調査成果	新城市	愛知県埋蔵文化財センター
畑間遺跡・東畑遺跡の発掘調査 天白遺跡の発掘調査成果	東海市 東浦町	東海市社会教育課 東浦町生涯学習課

本證寺境内の発掘調査成果	安城市	安城市文化振興課
国史跡貝殻山貝塚の発掘調査成果	清須市	愛知県埋蔵文化財調査センター
豊田市北野田 C・A 遺跡の発掘調査成果	豊田市	愛知県埋蔵文化財調査センター

(5) その他の活動

① 調査センターでの展示

資料管理閲覧室において見学者のための常設展示を行っている。また、春季及び秋季には、ロビーの展示ケースにおいて、国指定重要文化財「愛知県朝日遺跡出土品」の特別公開を実施した。

〔調査センター見学者〕

区 分		期間別見学・利用者数		見学・利用者数合計
常設展示期間	個人	684名	810名	
	団体	126名		
特別公開期間	個人	869名	869名	
	団体	0名		

〔重要文化財特別公開〕

イベント	実施日	内容	来場者数
春の特別公開 2018	4/4(水)～13(金)	国指定重要文化財「愛知県朝日遺跡出土品」の展示 火おこし体験※4/7(土)・8(日)のみ	773名
秋の特別公開 2018	11/5(月)～11(日)	国指定重要文化財「愛知県朝日遺跡出土品」の展示 拓本体験※10日(土)・11日(日)のみ	96名

② 埋蔵文化財展

4月4日(水)から13日(金)まで愛知県埋蔵文化財センターにおいて「春の埋蔵文化財展」で『やとみ新発見展” (しんはっけんでん) 2018』を開催し、29年度出土遺物の展示を行った。また各種イベントを行った。

10月10日(土)から「秋の埋蔵文化財展」を行い、10月20日(土)・21日(日)清洲市民センターにおいて『秋の埋蔵文化財展きよす歴史フェア』を開催し、『キネクトゲーム、勾玉作りのワークショップ』などを実施した。11月10日(土)・11日(日)には『埋文市民大学in きよす』を実施し清須市内の遺跡から出土した遺物を手にとってもらった。また関連事業として9月15日(土)から12月16日(日)まで清須市立図書館歴史資料展示室で企画展『板にこめた思い』を実施し、清洲城下町遺跡出土のこけら経や卒塔婆などの展示を行った。(主催：(公財)愛知県教育・スポーツ振興財団)

③ Webページ (アドレス：http://www.pref.aichi.jp/0000032060.html)

愛知県公式Webサイト内に開設した調査センターのWebページで、事業内容、利用案内などととも、発掘調査報告や活動報告などの情報発信を行っている。

〔Webの主な項目と更新回数〕

項目	内容	更新回数	
発掘調査報告	調査センターが行っている発掘調査の情報等	0	51
整理作業報告	調査センターが行っている整理作業の情報等	8	
活動報告	発掘調査以外の活動情報(特別公開・見学会・出前授業などの実施報告等)	35	
お知らせ	調査センターが関わる展覧会の紹介や特別公開・見学会などの案内等	6	
その他	年報、過去の掲載記事等	2	

7 施設の概要

(1) 設置時期

昭和62年（1987年）12月1日

(2) 施設規模

鉄筋コンクリート造3階建

延床面積3,930.44㎡敷地面積3,300㎡

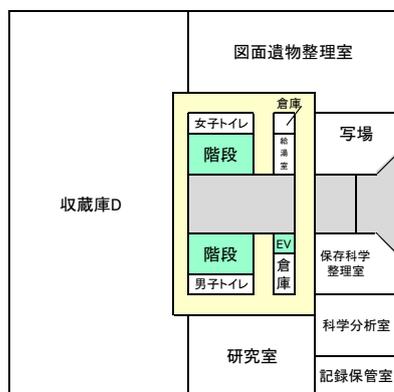
(3) 各階平面図



1階 1,124.45 m²



2階 1,391.46 m²



3階 1,326.81 m²

愛知県埋蔵文化財調査センター年報（平成30年度）

令和元年5月13日

編集・発行 愛知県埋蔵文化財調査センター

〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24

TEL0567-67-4164 FAX0567-65-1841

Email maizobunkazai@pref.aichi.lg.jp